

極東國際軍事裁判所

亞米利加合衆國 其他

對

荒木貞夫 其他

宣誓供述書

供述者

片倉

衷

自分儀我國ニ行ハルル方式ニ從ヒ先ツ別紙ノ通り宣誓ヲ爲シタル上次ノ
如ク供述致シマス。

宣誓口述書

片倉 衷

- 一、自分、片倉衷ハ元陸軍少將デ現在東京都目黒區上目黒五丁目二六五八番地ニ住ンデ居リマス。
- 二、自分ハ昭和五年八月ヨリ昭和七年八月迄關東軍司令部ニ勤務シ、特ニ機密電報ノ取扱ニ關係ガアリマシタ。茲ニ添付ノ書類ハ其ノ當時自分が取扱ツタ電報ノ寫ニ相違アリマヒン。
- 三、右添付書類中、關東軍司令部ニ於テ受信セラレタ本庄司令官又ハ三宅參謀長宛ノ電報ハ先ツ暗號係ガ之ヲ自分ニ手交シ次テ自分ハ其ノ要旨ヲ當該上官ニ讀ミ聞カヒタ後、其ノ閱覽ニ供シタモノデアリマス。又關東軍司令官又ハ參謀長ヨリ陸軍中央部宛發信セラレタ電報ハ、先ツ當該上官ノ命ニヨリ自分が之ヲ起案シ、決裁ヲ受ケタ後、暗號係ニ於テ翻譯ノ上發信シタモノデアリマス。

Def. Doc 2047

良心ニ從ヒ眞實ヲ述ベ何事ヲモ黙秘ヒズ又何事ヲモ附加ヒザル
コトヲ誓フ。

宣
誓
書

署名捺印

片
倉

裏

Def. Doc 2047

昭和二十二年（一九四七年）

八月十五日 於東京

供述者

片倉

哀

右ハ當立會人ノ面前ニテ宣誓シ且ツ署名捺印シタルコトヲ證明シマス。

同日於同所

立會人

松

澤

龍

雄